日	時		2018 年	9月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	ļ	馬杉	則彦	浅野 泰	74#	佐中 孜		柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづる		米久佳	呆 功		松倉	健雄	
9		斉藤	恵子										

議 題 1	塩野義製薬株式会社の依頼による慢性疼痛患者を対象としたS-8117(OTR)の第3相オープンラベル試験
審議事項	① 治験実施の可否(新規治験):実施施設の追加
審議内容	これまでに得られている知見に基づき治験実施の妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 2	IQVIAサービシーズジャパン株式会社の依頼による2型糖尿病及び糖尿病性腎症患者を対象としたカナグリフロジンの影響を評価する第III相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	3施設からの審議依頼による

議 題 3	アストラゼネカ株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたチカグレロルの第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
金 硪 尹 埙	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
and the same of th	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、4施設からの審議依頼による
村 記 争 垻	②については、2施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	ļ	馬杉	則彦	浅野 泰	74#	佐中 孜		柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづる		米久佳	呆 功		松倉	健雄	
9		斉藤	恵子										

議 題 4	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による塞栓源不明の脳塞栓症を発症した 患者を対象に、経口直接トロンビン阻害剤であるダビガトランエテキシラート(110mg又は 150mg,経口1日2回)の脳卒中の再発予防における有効性及び安全性をアセチルサリチル 酸(100mg経口1日1回)と比較するランダム化、二重盲検試験(RE-SPECT ESUS)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等 ② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの報告依頼による

議 題 5	Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼によるME2112 の統合失調症患者を対象とした検証的試験(第Ⅲ相)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

議 題 6	Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼によるME2112 の統合失調症患者を対象とした長期投与試験(第Ⅲ相)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	~	20 時	00	分		
場	所	飯田橋	話グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
.1.	44	馬杉	則彦	浅野 泰		佐中 孜		柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	子	森 ちづる		米久佳	录 功		松倉	健雄	
Ø.		斉藤	恵子		·								

議 題 7	アストラゼネカ株式会社の依頼による高トリグリセライド血症を有する心血管リスクの高い患者を対象とした長期アウトカム試験
審議事項	① 治験分担医師氏名リストの変更
番 戦 孝 垻	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 8	小野薬品工業株式会社の依頼によるONO-1101後期第Ⅱ相/第Ⅲ相試験 小児の心機能低下例における頻脈性不整脈(心房細動, 心房粗動, 上室頻拍)を対象とし た多施設共同非盲検非対照試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

議 題 9	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたUstekinumabによる寛解導入療法及び寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相、多施設共同、プラセボ対照二重盲検比較試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 治験薬概要書の変更</li><li>③ 説明文書、同意文書の変更</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時	2	018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 5	分		
場	所	飯田橋グラン・ブルーム 6階 会議室											
.1.	4	馬杉 則彦	参	浅野 泰	÷	佐中 孜		柳澤	正義	Ž	由田	正樹	
出委	席員	中島 新一	一郎	大澤 澄	经	森 ちづる		米久係	录 功	木	公倉	健雄	
<i>A</i>		斉藤 恵子	7.										

議 題 10	EPSインターナショナル株式会社の依頼によるMycobacterium avium complexによる難治性の肺非結核性抗酸菌症成人患者における吸入用アミカシンリポソーム製剤(LAI)の無作為化、多施設、非盲検試験
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議事項	② 治験薬概要書の変更
田田	③ 治験薬概要書補遺の変更
	④ 治験薬概要書正誤表
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
/-L III	7 57
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 11	EPSインターナショナル株式会社の依頼によるMycobacterium avium complex による難治性 の肺非結核性抗酸菌症成人患者における吸入用アミカシンリポソーム製剤(LAI)の多施設 共同、安全性延長、非盲検試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 治験薬概要書の変更</li><li>③ 治験実施計画書補遺の変更</li><li>④ 治験薬概要書正誤表</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 12	アラガン・ジャパン株式会社の依頼によるAMD患者を対象としたAGN-150998の第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、2施設からの審議依頼による
村 北 尹 垻	②については、1設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 ほ	寺 30 分	$\sim$	20 時	00 :	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	7	馬杉	則彦	浅野 泰	÷	佐中 孜	ζ	柳澤	正義	Ş	油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经	森 ちづ	iる	米久伊	录 功	7	松倉	健雄	
S.		斉藤	恵子										

議 題 13	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした第Ⅲ相 試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
番 戦 尹 垻	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、2施設からの審議依頼による ②については、1施設からの審議依頼による

議 題 14	アステラス製薬株式会社の依頼によるリウマチ患者を対象としたASP015K継続投与試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	4施設からの審議依頼による

議 題 15	サノフィ株式会社の依頼による基礎インスリン及び経口血糖降下薬でコントロール不十分な日本人2型糖尿病患者を対象としたインスリングラルギン/リキシセナチド配合剤(リキシラン)の第III相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 ほ	寺 30 分	$\sim$	20 時	00 :	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	7	馬杉	則彦	浅野 泰	÷	佐中 孜	ζ	柳澤	正義	Ş	油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经	森 ちづ	iる	米久伊	录 功	7	松倉	健雄	
S.		斉藤	恵子										

議 題 16	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社による間質性肺疾患を伴う全身性強皮症患者を対象として、ニンテダニブを投与したときの有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
	② 当該治験薬に関する措置報告
審議事項	③ 治験薬概要書の変更
	④ 説明文書、同意文書の変更
	⑤ 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
and the same of th	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 17	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による「間質性肺疾患を伴う全身性強皮症」(SSc-ILD)の患者を対象に、ニンテダニブの長期的な安全性を検討する非盲検延長試験
宏 送 亩 佰	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議事項	② 当該治験薬に関する措置報告
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による
付 癿 亊 匁	
却生す佰	以下の軽微な変更について迅速審査を実施した
報告事項	① 治験分担医師氏名リストの変更
性 扫 审 佰	1施設からの報告依頼による
特記事項	迅速審査日:2018年9月11日,審査結果:承認

日	時		2018 年	9月	28 日	18 ほ	寺 30 分	$\sim$	20 時	00 :	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	7	馬杉	則彦	浅野 泰	÷	佐中 孜	ζ	柳澤	正義	Ş	油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经	森 ちづ	iる	米久伊	录 功	7	松倉	健雄	
S.		斉藤	恵子										

議 題 18	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象とした GSK1278863の第Ⅲ相試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)</li><li>③ 治験薬概要書の変更</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 19	日本新薬株式会社の依頼による閉塞性動脈硬化症に伴う間歇性跛行を対象としたNS-304の後期第Ⅱ相試験
宏 送 亩 佰	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議事項	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
and the same of the same	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、3施設からの審議依頼による
付 心 尹 垻	②については、1施設からの審議依頼による

議 題 20	ファイザー株式会社の依頼による尿路上皮癌患者を対象としたアベルマブ (MSB0010718C)の第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等 ② 治験責任医師宛レター
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時	2	018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 5	分		
場	所	飯田橋グラ	ラン・ブルー	ム 6階	会議室								
.1.	4	馬杉 則彦	参	浅野 泰	÷	佐中 孜		柳澤	正義	Ž	由田	正樹	
出委	席員	中島 新一	一郎	大澤 澄	经	森 ちづる		米久係	录 功	木	公倉	健雄	
<i>A</i>		斉藤 恵子	7.										

議 題 21	第一三共株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象としたDU-176b(エドキサバン)第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
田 俄 尹 切	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、2施設からの審議依頼による
村記事頃	②については、1施設からの審議依頼による

議 題 22	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社による活動性ループス腎炎患者を対象としてBI 655064をプラセボを対照として比較検討するランダム化二重盲検試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 23	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼によるループス腎炎患者を対象とするBI 655064 の探索的寛解維持試験
審議事項	<ol> <li>当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li> <li>治験実施計画書の変更</li> <li>説明文書、同意文書の変更</li> </ol>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時	2	018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 5	分		
場	所	飯田橋グラ	ラン・ブルー	ム 6階	会議室								
.1.	4	馬杉 則彦	参	浅野 泰	÷	佐中 孜		柳澤	正義	Ž	由田	正樹	
出委	席員	中島 新一	一郎	大澤 澄	经	森 ちづる		米久係	录 功	木	公倉	健雄	
<i>A</i>		斉藤 恵子	7.										

議 題 24	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による喘息患者を対象とした GSK2834425(フルチカゾンフランカルボン酸エステル/ウメクリジニウム臭化物/ビランテロールトリフェニル酢酸塩)の第Ⅲ相試験
審議事項	① 治験実施計画書別添の変更
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	2施設からの審議依頼による

議 題 25	ファイザー株式会社の依頼による50 歳以上の成人を対象とするPF-06425090の第3相試験
宏 送 市 佰	① 被験者の選定条件に関するレター及び備忘録
審議事項	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①②各々1施設からの審議依頼による
	① 以下の軽微な変更について迅速審査を実施した
報告事項	治験分担医師氏名リストの変更
	② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告・報告症例なし)
	①は1施設からの報告依頼による
特記事項	迅速審査日:2018年9月11日,審査結果:承認
	②は2施設からの報告依頼による

議 題 26	アッヴィ合同会社の依頼による活動性強直性脊椎炎患者におけるUpadacitinibの第Ⅱb/Ⅲ 相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等 ② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	-ム 6階	会議室								
		馬杉	則彦	浅野 泰	ŧ	佐中 孜		柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづる		米久佳	呆 功		松倉	健雄	
Ø.		斉藤	恵子										

議 題 27	アッヴィ合同会社の依頼による関節症性乾癬患者を対象としたABT-494の第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等 ② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 28	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による脳卒中後の上肢痙縮に対するGSK1358820の 有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

議 題 29	サノフィ株式会社の依頼による成人糖尿病患者を対象としたSAR341402の第Ⅲ相試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 治験実施計画書別添の変更</li></ul>
H 89% 7 X	③ 説明文書、同意文書の変更
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時	2	018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 5	分		
場	場 所飯田橋グラン・ブルーム 6階 会議室												
.1.	4	馬杉 則彦	参	浅野 泰	÷	佐中 孜		柳澤	正義	Ž	由田	正樹	
出委	席員	中島 新一	一郎	大澤 澄	经	森 ちづる		米久係	录 功	木	公倉	健雄	
<i>A</i>		斉藤 恵子	7.										

議 題 30	興和株式会社の依頼によるK-163-SZ第Ⅱ相プラセボ対照比較試験
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
	② 治験実施計画書の変更
審議事項	③ 治験薬概要書の変更
	④ 説明文書、同意文書の変更
	⑤ 継続審査(実施状況報告)
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 31	塩野義製薬株式会社の依頼による児童思春期うつ病患者を対象としたLY248686の第Ⅲ相 試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
田 哦 尹 久	② 治験実施計画書の変更
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
 結 果	承認
714 214	1施設からの審議依頼による
特記事項	1.0世以27、0.02年112年112年112年112年112年112年112年112年112年1
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1

議 題 32	塩野義製薬株式会社の依頼による児童思春期うつ病患者を対象としたLY248686の継続長期第Ⅲ相試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 治験実施計画書の変更</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
/I'H	\(\frac{1}{1}\triangle \text{thr.} \)
特記事項	1施設からの審議依頼による
	· · · · ·

日	時	2	018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 5	分		
場	場 所飯田橋グラン・ブルーム 6階 会議室												
.1.	4	馬杉 則彦	参	浅野 泰	÷	佐中 孜		柳澤	正義	Ž	由田	正樹	
出委	席員	中島 新一	一郎	大澤 澄	经	森 ちづる		米久係	录 功	木	公倉	健雄	
<i>A</i>		斉藤 恵子	7.				·						

議 題 33	Poxel 社の依頼による2型糖尿病患者を対象とした Imeglimin の第Ⅲ相試験(TIMES1)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
who mile to the	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①は2施設からの審議依頼による
村 北 尹 垻	②は1施設からの審議依頼による

議 題 34	Poxel 社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした Imeglimin の第Ⅲ相試験(TIMES2)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 35	Poxel 社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした Imeglimin の第Ⅲ相試験(TIMES3)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	3施設からの審議依頼による

議 題 36	日本新薬株式会社の依頼によるNS-304の臨床試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等 ② 治験分担医師氏名リストの変更
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①は5施設からの審査依頼による ②は1施設からの審査依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 ほ	寺 30 分	$\sim$	20 時	00 :	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	7	馬杉	則彦	浅野 泰	÷	佐中 孜	ζ	柳澤	正義	Ş	油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经	森 ちづ	iる	米久伊	录 功	7	松倉	健雄	
S.		斉藤	恵子										

議 題 37	田辺三菱製薬による糖尿病性腎症第3期(顕性腎症期)患者を対象としたTA-7284の第III相 試験
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
	② 治験薬概要書追補
審議事項	③ 治験分担医師氏名リストの変更
	④ 治験協力者の変更
	⑤ 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
	①②は6施設からの審議依頼による
特記事項	③④は各々1施設からの審議依頼による
	⑤は1施設からの審議依頼による
報告事項	① 治験実施計画書別紙の変更
特記事項	1施設からの報告依頼による

議 題 38	大塚製薬の依頼による慢性片頭痛患者を対象としたTEV-48125の第Ⅱb/Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
虚 送 山 虚	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 39	大塚製薬の依頼による反復性片頭痛患者を対象としたTEV-48125の第Ⅱb/Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
虚 送 由 虚	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 分	
場	所	飯田橋	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室						
.1.	41	馬杉	則彦	浅野 泰		佐中 孜		柳澤	正義	油田	正樹
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	子	森 ちづる		米久得	录 功	松倉	健雄
Ø.	Ą	斉藤	恵子						•		

議 題 40	大塚製薬の依頼による片頭痛患者を対象としたTEV-48125の第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
金 镁 贞 宏	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 41	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼による切除不能肝細胞がんを対象としたBGB-A317の第Ⅲ相試験
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
	② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議事項	③ 治験実施計画書の変更
	④ 治験担当医師宛レター
	⑤ 治験実施計画書に関するNOTE TO FILE
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 42	興和株式会社の依頼による高脂血症患者を対象としたK-877の第4相試験
宋 送 亩 佰	① 添付文書の変更
審議事項	③ 試験協力者の変更
	引き続き試験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①は2施設からの審議依頼による
村 北 尹 垻	②は1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	ļ	馬杉	則彦	浅野 泰	74#	佐中 孜		柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづる		米久佳	呆 功		松倉	健雄	
9		斉藤	恵子										

議 題 43	バイエル薬品株式会社の依頼による過多月経を伴う子宮筋腫の日本人患者を対象に vilaprisanを投与した際の安全性及び有効性を評価することを目的とした多施設共同、無作 為化、非盲検、並行群間比較試験
審議事項	① 被験者配布資料の追加
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による
報告事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告・報告症例なし)
	1施設からの報告依頼による

議 題 44	フェリング・ファーマ株式会社の依頼による軽症〜中等症の活動期潰瘍性大腸炎患者にFE 999315を8週間投与した際における有効性及び安全性を評価する第III相、多施設共同、無 作為化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較試験
宏 送 声 佰	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議事項	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
<b>胜</b> 記 東 佰	①は2施設からの審議依頼による
特記事項	②は1施設からの審議依頼による

議 題 45	大塚製薬の依頼による統合失調症を対象としたOPC-34712及びOPC-34712FUMの第 I 相 試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 ほ	寺 30 分	$\sim$	20 時	00 :	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	7	馬杉	則彦	浅野 泰	÷	佐中 孜	ζ	柳澤	正義	Ş	油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经	森 ちづ	iる	米久伊	录 功	7	松倉	健雄	
S.		斉藤	恵子										

議 題 46	バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤にて治療中の腎性貧血を合併した透析患者を対象とした、経口molidustatの有効性及び安全性をダルベポエチンアルファと比較検討する無作為化二重盲検、ダブルダミー、実薬対照、並行群間、多施設共同試験
	① 説明文書、同意文書の変更
審議事項	② 服薬チェックリスト
	③ 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①は13施設からの審査依頼による
村 記 事 頃	②③は各々1施設からの審査依頼による

議 題 47	Pioneer Lifescience Technologies Japan株式会社の依頼によるThe PIONEER III Trial A Prospective Multicenter Global Randomized Controlled Trial Assessing the Safety and Efficacy of the BuMA Supreme™ Biodegradable Drug Coated Coronary Stent System for Coronary Revascularization in Patients with Stable Coronary Artery Disease or Non-ST Segment Elevation Acute Coronary Syndromes
審議事項	① 当該治験薬に関する措置報告
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 48	ファイザー株式会社の依頼による肺炎球菌疾患罹患リスクを有する肺炎球菌ワクチン接種歴のない6~64歳の日本人を対象とした13価肺炎球菌結合型ワクチン単回接種時の安全性、 忍容性および免疫原性を評価する第3相、多施設共同、単群、非盲検試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 時	宇 30分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	-ム 6階	会議室								
.1.	4	馬杉	則彦	浅野 泰	Š	佐中 孜	:	柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづ	る	米久佳	呆 功		松倉	健雄	
4		斉藤	恵子										

議 題 49	日本イーライリリー株式会社の依頼による従来治療及び生物学的製剤が不良な中等症から 重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたLY3074828の第Ⅲ相試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 治験実施計画書の変更</li><li>③ 治験実施計画書補遺の変更</li><li>④ 電子患者日誌の変更</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 50	日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたLY3074828の第Ⅲ相試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 治験実施計画書の変更</li><li>③ 治験実施計画書補遺の変更</li><li>④ 電子患者日誌の変更</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 51	塩野義製薬株式会社の依頼によるS-600918の第2相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による
報告事項	① 医療機関宛レター
特記事項	1施設からの報告依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	ļ	馬杉	則彦	浅野 泰	74#	佐中 孜		柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづる		米久佳	呆 功		松倉	健雄	
9		斉藤	恵子										

議 題 52	アステラス製薬株式会社の依頼によるエンザルタミド製造販売後臨床試験
審議事項	① 当該試験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き試験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 53	エーザイ株式会社の依頼によるメトトレキサートによる治療で効果不十分な関節リウマチ患者を対象とした E6011の用量反応性試験
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議事項	② 治験実施計画書の変更
田附子京	③ 説明文書、同意文書の変更
	④ 継続審査(実施状況報告)
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 54	エーザイ株式会社の依頼による治験においてE6011を投与された関節リウマチ患者を対象と した進行性多巣性白質脳症(PML)に関する予後調査
審議事項	① 継続審査(実施状況報告)
審議内容	引き続き調査を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 ほ	寺 30 分	$\sim$	20 時	00 :	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	7	馬杉	則彦	浅野 泰	÷	佐中 孜	ζ	柳澤	正義	Ş	油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经	森 ちづ	iる	米久伊	录 功	7	松倉	健雄	
S.		斉藤	恵子										

議 題 55	サノフィ株式会社の依頼による両側性の鼻茸を有する患者を対象としたdupilumabの第Ⅲ相 試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 56	サノフィ株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたSAR650984の第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 57	サノフィ株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたSAR650984の第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
金 硪 尹 垻	② 治験実施計画書の変更
. I. av	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 58	エーザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象としたE2609の第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 ほ	寺 30 分	$\sim$	20 時	00 :	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	7	馬杉	則彦	浅野 泰	÷	佐中 孜	ζ	柳澤	正義	Ş	油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经	森 ちづ	iる	米久伊	录 功	7	松倉	健雄	
S.		斉藤	恵子										

議 題 59	アストラゼネカ株式会社の依頼による心不全患者におけるダパグリフロジンの効果を検討する第Ⅲ相試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 被験者配付資料</li><li>③ 覚書</li><li>④ 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、8施設からの審議依頼による ②③については、各々1施設からの審議依頼による ④については、3施設からの審議依頼による

議 題 60	アストラゼネカ株式会社の依頼による慢性腎臓病患者を対象としたDapagliflozinの第Ⅲ相試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 治験協力者の変更</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、6施設からの審議依頼による ②については、1施設からの審議依頼による

議 題 61	アストラゼネカ株式会社の依頼による左室駆出率の保たれた心不全(HFpEF)患者を対象としたDapagliflozinの第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
番 戦 尹 垻	② 説明文書、同意文書の変更
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、3施設からの審議依頼による
村 北 尹 垻	②については、4施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	ム 6階	会議室								
	ļ	馬杉	則彦	浅野 泰	74#	佐中 孜		柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづる		米久佳	呆 功		松倉	健雄	
9		斉藤	恵子										

議 題 62	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による標準的治療でコントロール不十分な喘息患者を対象としたQAW039の第Ⅲ相安全性試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
田 哦 尹 久	② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

議 題 63	久光製薬株式会社の依頼によるがん疼痛患者を対象としたHP-3150の第Ⅲ相試験
審議事項	① 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 64	株式会社 三和化学研究所の依頼によるSK-1403 第Ⅱ相試験
審議事項	① 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 65	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による慢性心不全患者を対象とした AMG423の第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
金 硪 尹 垻	② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	3施設からの審議依頼による

日	時	2	018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 5	分		
場	所	飯田橋グラン・ブルーム 6階 会議室											
.1.	4	馬杉 則彦	参	浅野 泰	÷	佐中 孜		柳澤	正義	Ž	由田	正樹	
出委	席員	中島 新一	一郎	大澤 澄	经	森 ちづる		米久係	录 功	木	公倉	健雄	
<i>A</i>		斉藤 恵子	7.				·						

議 題 66	田辺三菱製薬株式会社の依頼による遅発性ジスキネジア患者を対象としたMT-5199の第Ⅱ /Ⅲ相試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 被験者募集手順に関する資料</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 67	EPSインターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象としたMOD-4023の第Ⅲ相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 68	久光製薬株式会社の依頼によるがん患者を対象とした HFT-290 の第Ⅲ相試験
審議事項	①審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による
報告事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(取下げ報告)
特記事項	4施設からの報告依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 時	宇 30分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	-ム 6階	会議室								
.1.	4	馬杉	則彦	浅野 泰	Š	佐中 孜	:	柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづ	る	米久佳	呆 功		松倉	健雄	
4		斉藤	恵子										

	第一三共株式会社の依頼によるアルブミン尿を有する2型糖尿病患者を対象としたCS-3150の第Ⅲ相試験(308)
審議事項	① 継続審査(実施状況報告)
虚 送 山 虚	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 70	日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う保存期慢性腎臓病患者を対象とした JTZ -951の第Ⅲ相試験(MBA4-1)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告) ② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、8施設からの審議依頼による ②については、3施設からの審議依頼による

議 題 71	日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う維持血液透析患者を対象としたJTZ -951の第Ⅲ相試験(MBA4-2)
金 镁 東 佰	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議事項	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
<b>性</b>	①については、11施設からの審議依頼による
特記事項	②については、1施設からの審議依頼による

議 題 72	日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う腹膜透析患者を対象としたJTZ-951の第Ⅲ相試験(MBA4-3)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告) ② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、2施設からの審議依頼による ②については、1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	所 飯田橋グラン・ブルーム 6階 会議室											
	ļ	馬杉	則彦	浅野 泰	74#	佐中 孜		柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづる		米久佳	呆 功		松倉	健雄	
9		斉藤	恵子										

議 題 73	日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う血液透析患者を対象としたJTZ-951の第Ⅲ相試験(MBA4-6)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告) ② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、6施設からの審議依頼による ②については、2施設からの審議依頼による
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	3施設からの報告依頼による

議 題 74	日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う保存期慢性腎臓病患者を対象とした JTZ-951の第Ⅲ相試験(MBA4-4)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	11施設からの審議依頼による

議 題 75	日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う維持血液透析患者を対象としたJTZ-951の第Ⅲ相試験(MBA4-5)
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
金 職 尹 垻	② 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①については、16施設からの審議依頼による
村 北 尹 垻	②については、1施設からの審議依頼による

日	時	2	018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 5	分		
場	所	飯田橋グラ	飯田橋グラン・ブルーム 6階 会議室										
.1.	4	馬杉 則彦	参	浅野 泰	÷	佐中 孜		柳澤	正義	Ž	由田	正樹	
出委	席員	中島 新一	一郎	大澤 澄	经	森 ちづる		米久係	录 功	木	公倉	健雄	
<i>A</i>		斉藤 恵子	7.				·						

議 題 76	田辺三菱製薬株式会社の依頼による変形性関節症患者を対象としたMT-5547の第Ⅱ/Ⅲ 相試験
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
	② 治験実施計画書の変更
	③ 説明文書、同意文書の変更
念 送 市 佰	④ 被験者募集に関する資料の変更
審議事項	⑤ 同意説明文書補助資料の変更
	⑥ 被験者配付資料の変更
	⑦ 治験分担医師氏名リストの変更
	⑧ 継続審査(実施状況報告)
	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した
審議内容	委員からの意見・異論は特になし
 結   果	承認
一 不	
# =	(1)については、3施設からの審議依頼による
特記事項	②③④⑥については、2施設からの審議依頼による
	⑤⑦⑧については、各々1施設からの審議依頼による

議 題 77	生化学工業株式会社の依頼によるSI-613の変形性関節症患者を対象とした第Ⅲ相試験
審議事項	① 被験者募集に関する資料の追加
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 78	バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤治療を受けていない腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした、経口molidustatの有効性及び安全性をダルベポエチン アルファと比較検討する無作為化非盲検、実薬対照、並行群間、多施設共同試験
審議事項	<ul><li>① 説明文書、同意文書の変更</li><li>② 継続審査(実施状況報告)</li><li>③ 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①②については、2施設からの審議依頼による ③については、1施設からの審議依頼による

日	時		2018年	9月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00分	
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	会議室							
	7	馬杉	則彦	浅野 泰	Š	佐中 孜		柳澤	正義	油田	正樹
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづる		米久得	录 功	松倉	健雄
S.		斉藤	恵子								

議 題 79	バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤にて治療中の腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした、経口molidustatの有効性及び安全性をダルベポエチンアルファと比較検討する無作為化非盲検、実薬対照、並行群間、多施設共同試験
審議事項	① 継続審査(実施状況報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

議 題 80	バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤治療を受けていない腎性貧血を合併した透析患者を対象とした、経口molidustatの有効性及び安全性を検討する単群、 多施設共同試験
審議事項	① 説明文書、同意文書の変更
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

議 題 81	大日本住友製薬株式会社の依頼による日本人統合失調症患者を対象としたSEP-363856の 第 I 相試験
審議事項	① 継続審査(実施状況報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時		2018年	9月	28 日	18 時	宇 30分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田橋グラン・ブルーム 6階 会議室											
.1.	4	馬杉	則彦	浅野 泰	Š	佐中 孜	:	柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづ	る	米久佳	呆 功		松倉	健雄	
4		斉藤	恵子										

議 題 82	田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎臓性貧血患者を対象とした試験①
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

議 題 83	田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎臓性貧血患者を対象とした試験②
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
虚 举 中 虚	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 84	田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎性貧血患者を対象とした試験③
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による

議 題 85	田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎性貧血患者を対象とした試験④
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所 飯田橋グラン・ブルーム 6階 会議室												
	ļ	馬杉	則彦	浅野 泰	74#	佐中 孜		柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづる		米久佳	呆 功		松倉	健雄	
9		斉藤	恵子										

議 題 86	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病(DKD)と臨床診断された2型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験
審議事項	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等</li><li>② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)</li></ul>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 87	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病(DKD)と臨床診断された2型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等 ② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 88	塩野義製薬株式会社の依頼による慢性疼痛患者を対象としたS-8117(OTR)の第3相オープンラベル試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等 ② 当該治験薬で発生した重篤な副作用等(定期報告)
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

日	時		2018 年	9月	28 日	18 ほ	寺 30 分	$\sim$	20 時	00 :	分		
場	所	f 飯田橋グラン・ブルーム 6階 会議室											
	7	馬杉	則彦	浅野 泰	÷	佐中 孜	ζ	柳澤	正義	Ş	油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经	森 ちづ	iる	米久伊	录 功	7	松倉	健雄	
S.		斉藤	恵子										

議 題 89	大正製薬株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたTS-152の第II /III相試験
審議事項	<ol> <li>治験実施計画書の変更</li> <li>評価に関する被験者への説明補助資料</li> <li>治験協力者の変更</li> </ol>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	①②については、4施設からの審議依頼による ③については、1施設からの審議依頼による

議 題 90	大正製薬株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたTS-152の第III相試験
審議事項	<ol> <li>治験実施計画書の変更</li> <li>評価に関する被験者への説明補助資料</li> </ol>
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	1施設からの審議依頼による

議 題 91	日本たばこ産業株式会社の依頼によるJTT-751 第III相臨床試験―鉄欠乏性貧血患者を対象とした鉄補充効果の検討―<一般臨床試験>
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	4施設からの審議依頼による 浅野副委員長は本治験の審議・採決に不参加

日	時		2018年	9月	28 日	18 時	宇 30分	$\sim$	20 時	00	分		
場	所	飯田村	喬グラン・ブルー	-ム 6階	会議室								
.1.	4	馬杉	則彦	浅野 泰	Š	佐中 孜	:	柳澤	正義		油田	正樹	
出委	席員	中島	新一郎	大澤 澄	经子	森 ちづ	る	米久佳	呆 功		松倉	健雄	
4		斉藤	恵子										

議 題 92	アストラゼネカ株式会社の依頼による日本人高カリウム血症患者を対象としたZS(ジルコニウムナトリウム環状ケイ酸塩)の長期安全性を検討する多施設共同、非盲検長期投与第III相試験
審議事項	① 審査依頼医療機関で発生した重篤な有害事象
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
結 果	承認
特記事項	2施設からの審議依頼による 浅野副委員長は本治験の審議・採決に不参加

議題	93	アステラス製薬依頼の腎性貧血(保存期)を対象とするASP1517の第Ⅲ相比較試験
審議事	項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内		引き続き治験を実施することの妥当性について審議した 委員からの意見・異論は特になし
一一一一一	70"	女員からの応知 共間は行行になり
結	果	承認
<b>胜</b>	T否	6施設からの審議依頼による
特記事	珀	6施設からの審議依頼による 浅野副委員長は本治験の審議・採決に不参加
特 記 事 報 告 事	項	

議 題 94	小野薬品工業株式会社の依頼によるONO-1162 第Ⅲ相試験 慢性心不全に対するプラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較試験
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの報告依頼による

議 題 95	MSD株式会社の依頼による食事・運動療法に加えインスリン製剤単剤治療で十分な血糖コントロールが得られない日本人2型糖尿病患者を対象としてオマリグリプチン追加投与時の安全性及び有効性を検証するための第IV相多施設共同無作為化プラセボ対照並行群間二重盲検比較試験、及び引き続き実施される非盲検延長試験
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの報告依頼による

日	時	2	018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 5	分		
場	所	飯田橋グラ	ラン・ブルー	ム 6階	会議室								
.1.	4	馬杉 則彦	参	浅野 泰	÷	佐中 孜		柳澤	正義	Ž	由田	正樹	
出委	席員	中島 新一	一郎	大澤 澄	经	森 ちづる		米久係	录 功	木	公倉	健雄	
<i>A</i>		斉藤 恵子	7.				·						

議 題 96	サノフィ株式会社の依頼によるスタチンでコントロール不十分な高コレステロール血症を有し 急性冠症候群で入院した日本人患者を対象に、冠動脈プラーク容積に与えるプラルエント® (アリロクマブ)の影響を盲検下の血管内超音波画像解析で評価する多施設共同、ランダム 化、非盲検、並行群間比較試験
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの報告依頼による

議 題 97	サノフィ株式会社の依頼によるクロストリジウム・ディフィシル感染のリスクにさらされている被験者を対象としたクロストリジウム・ディフィシルトキソイドワクチンの有効性、免疫原性、安全性試験
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	2施設からの報告依頼による

	株式会社 三和化学研究所の依頼によるSK-1401第Ⅲ相試験 腎性貧血を合併する血液透析患者を対象とした静脈内投与試験
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの報告依頼による

	株式会社 三和化学研究所の依頼によるSK-1401第Ⅲ相試験 腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした皮下投与試験
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの報告依頼による

議 題 100	千寿製薬株式会社の依頼による原発開放隅角緑内障又は高眼圧症を対象としたSJP-0125の第Ⅲ相試験(3-03)
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの報告依頼による

日	時	2	018 年	9 月	28 日	18 時	30 分	$\sim$	20 時	00 5	分		
場	所	飯田橋グラ	ラン・ブルー	ム 6階	会議室								
.1.	4	馬杉 則彦	参	浅野 泰	÷	佐中 孜		柳澤	正義	Ž	由田	正樹	
出委	席員	中島 新一	一郎	大澤 澄	经	森 ちづる		米久係	录 功	木	公倉	健雄	
<i>A</i>		斉藤 恵子	7.										

	小野薬品工業株式会社の依頼によるONO-2370第Ⅱ相試験 パーキンソン病患者に対する 多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験,及び非盲検非対照長期 継続投与試験
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの報告依頼による

議 題 102	日本イーライリリー株式会社の依頼による軽度アルツハイマー型認知症を対象とした脳内 18F-AV-1451 タウPET による評価に基づくLY3202626 のアルツハイマー病の疾患進行に 対する影響
報告事項	① 終了(中止・中断)報告書について報告
特記事項	1施設からの報告依頼による